

## 江津本町で「おてつたび」を通した交流ボランティアに参加しました！

令和3年10月24日（日）、建築・電気科3年生の地域課題に取り組む生徒たちが江津本町で「おてつたび※」を通した交流ボランティアに参加しました。地域の皆さんや「おてつたび」に参加した大学生の皆さんとの交流を図りながら、古民家の障子の張替えと町並み保全のため付近の清掃作業を行いました。大学生の皆さんとともに、初めて行う作業体験や作業の効率化について話し合いながら協働作業を進めていきました。また、大学生の皆さんからは、大学生活のことや勉強している内容などをお聞きすることができ交流を深めることができました。

地域の皆さんからは「ボランティアに来てくれて、ありがとう。」「とても助かりました。」というお言葉や、参加者した大学生の皆さんからは「高校生のうちから、こういうこと体験できてすごいですね。」という言葉をいただきました。「おてつたび」に参加させていただき、ありがとうございました。



※「おてつたび」とは

日本各地の素敵な地域へ行く人が増えて欲しいという想いから生まれたサービスであり、地域の困りごとをお手伝いする事により報酬を得ながら旅行をする事が可能なため、行きたかった地域に行く際のボトルネックになりがちな旅費を軽減する事が可能な点が特徴です。また、お手伝いを通じて地域の方と関係性ができ再び同じ地域へ訪れる参加者も増えており、地域のファン（関係人口）が創出されています。（おてつたびHPより）